

令和7年9月30日

福知山市議会議長 様

会派名 対話の時代
代表者名 イシワタマリ

政務活動費実績報告書

令和7年4月1日付け福議第337号により交付決定のあった政務活動費において、令和7年度上半期（4月から9月）の政務活動が完了したので、福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第10条第2項及び第3項の規定により、下記のとおり実績報告書を提出します。

記

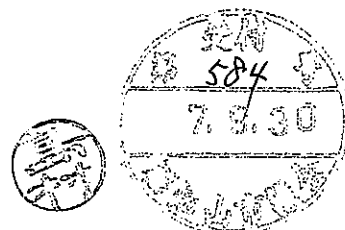
1 令和7年度政務活動費の額（上半期） 143,933円

2 政務活動費の対象となる経費の内訳

項 目	金額（上半期）	主な支出内容
調査研究費	11,550円	タブレット端末通信費
研 修 費	132,383円	研修費（4/14-15, 5/19-20, 5/30, 8/7, 8/19）
広 報 費		
広 聴 費		
要請・陳情活動費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
人 件 費		
事務所費		
合 計	143,933円	

添付書類

- ・政務活動の実施状況及び成果を確認できる書類
- ・政務活動費の収入額及びその内容に関する書類
- ・政務活動費の支出額及びその使途に関する書類
- ・政務活動費の支出に係る領収書の原本又はこれに準ずる書類



支出科目: 調査研究 費
合計金額: 11,550 円

納入通知書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
令和7年度	呼出番号	00487056	
納付者	福知山市字内記13番地の1		
	対話の時代 様		
タブレット端末通信費議員負担金(会派請求分) 令和7年度上半期分			
納付金額	11,550円		
納入期限	令和 7年 9月 30日		
所属	010100 議会事務局		
会計	01 一般会計		
款	22 諸収入		
項	04 雑入		
目	03 雑入		
節	01 雑入		
細節	60 その他の雑入		
細々節	15 タブレット端末通信料議員負担金		
上記のとおり納付してください。 令和 年 月 日 福知山市長 大橋 一夫			
上記のとおり領収しました。			
京都府福知山市 市町村コード 262013			
(納付者保管)		領収日付印	
			

納 め る と こ ろ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局(大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県)	

元調定伝票番号 07-010070



00487056

タブレット端末使用状況表

(令和7年4月1日～令和7年9月30日)

会派名：対話の時代

使用日	使用目的	使用内容
4月4日	会派内協議	連絡・共有事項など
4月11日	会派内協議	連絡・共有事項など
4月13日	会派内協議	連絡・共有事項など
4月16日	会派内協議	連絡・共有事項など
5月11日	会派内協議	本会議討論文言の相談
5月12日	会派内協議	本会議討論文言の相談
6月5日	会派内協議	議会だよりアンケート共有
6月25日	会派内協議	本会議討論文言の相談
7月14日	会派内協議	研修事前アンケート共有
9月4日	会派内協議	議案質疑文言の相談
9月11日	会派内協議	視察研修相談
9月16日	会派内協議	付帯決議案の相談
9月25日	会派内協議	連絡・共有事項など
9月28日	会派内協議	自由討議テーマ相談
9月29日	会派内協議	総括質疑内容相談

(様式1)

令和7年 6月 18日提出

福知山市議会

議長 吉見茂久 様

会 派 名 対話の時代

代表者名 イシワタ マリ

政務活動費研究研修視察報告書

1 視察・研修年月日 令和 7年 4月 14日 (月)・15日 (火)

2 研修先

4月14日 芦屋市役所 (芦屋市精道町7-6)

4月15日 アクリエ姫路 (姫路市神屋町143-2)

3 参加者氏名 イシワタマリ

4 経 費 合計 8,560円

5 研修項目

4月14日 校則と児童生徒指導を考える議員連盟 関西研修

『子どもの主体性を育む教育と教育改革・学習指導要領改訂』

講師：高島峻輔氏 (芦屋市長)、芦屋市教育委員会の皆さま

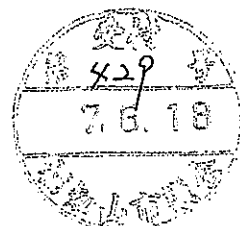
4月15日 全国若手議員の会 兵庫研修

『気候変動の現状とその影響・自治体に求められる行動』

講師：平田仁子氏 (Climate Integrate代表理事)

6 添付資料 資料 (別添のとおり)

7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年4月14日 参加者：イシワタマリ 場所：芦屋市役所

『子どもの主体性を育む教育』

講師：高島峻輔氏（芦屋市長）、芦屋市教育長および担当課長2名

コロナ、GIGAスクール、生成AIの登場・・・今、学校の役割は何か。ますます多様化していく学級をどう運営していくのか。学校の意義は学び合うことにある。最も身近な社会たる学校を、民主主義を学ぶ場にするべく、児童生徒・教師・市民それぞれにとっての「ちょうどの学び」の環境を整える。

*Ashiya PEACE プロジェクト・・・一人ひとりの個性や特性、興味関心、理解度等を踏まえた「ちょうどの学び」を支える環境づくり。芦屋出身の苫野一徳氏（哲学者、教育学者）を教育アドバイザーとして迎えている。どの子どもにとっても学校が安心して過ごせる場所になるよう各学校に「校内サポートルーム」を設置し「PEACEサポーター（※）」を配置。教員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー（SSW）、「チーム学校」で子どもを支える。市として「のびのび学級」「芦屋市カウンセリングセンター」を設置。

*PEACEサポーター・・・県の配置基準（中学校は1校にひとり、小学校は4校にひとり）を超えて市費で配置している支援員（～R6：小学校2校にひとり→ R7：全校）。3.75時間x5日。不登校になる可能性が高い子どもを早期発見、教員とは違った形で子どもに接し、心のケアをする。資格不問で子どもに寄り添える人柄を重視して面接の上採用。のびのび学級主任指導員（臨床心理士）がサポーターの悩みに寄り添い、適切な対応法の考案を支えている。

*連携協定・・・こどもたちに本物に触れる経験や探究の機会を提供することにより、こどもたちの主体的に考える力、問題を解決する力、コミュニケーション能力及び表現力等の向上に資することを目的に、芦屋市教育委員会、一般社団法人LINK UP、センス・トラスト株式会社はで連携協力に関する協定を締結。中学1・2年生を対象に募集。中学生の相談役・ファシリテーター役として大学生を迎え、ゆくゆくは卒業生がファシリテーターを担う循環型になれば居場所づくりのヒントになると考える。

*ONE STEPpers・・・子どもの主体性を「回復」させる研究をする教員を大きく上回る）チーム。芦屋の子どもたちは、学力は全国平均より高いが学びを楽しむ力や自己肯定感は全国平均より低いことを受けて、「子どもを信じ委ねる」、そのために教育委員会が「教員を信じ委ねる」完全自主参加の研究チーム。現場の先生が研究に没頭できるよう事務負担をし教育委員会が代行して下支えする。対話の文化をインストールすることを大事にし、グループワークをしながら、どういう学びが今必要なのか、そもそもの本質的なことを問い合う取り組み。

*芦屋市教育大綱・・・目指す市民像＝自分と地球の未来を、探究と創造を通じて切り拓く市民。目指す教育＝「ちょうどの学び」それを支える環境づくり

*文部科学省の近況・・・多様な子どもたちに合ったカリキュラムを一律に決めるのが難しくなっている現状を踏まえ、「中央教育審議会」にて学習指導要領改訂の議論中（10年にいちどの諮問）。算数の授業時間を減らして国語を増やす、独自の教科を作る、生徒自身が1日をふりかえる時間に充てる、教師の研修時間に充てる・・・といったカスタマイズを学校の裁量に任せる（特例校としてでなく誰でも申請なしでできるようにする）という方向性。それぞれの学校が、そして地方自治体が真剣に考えなくてはならなくなっていく。教育委員会、議会、市長部局側もこの変化を見ていく必要がある。役所が誰よりも子どもと先生の可能性を信じて委ねることになる。

■ 所感

文部科学省「中央教育審議会」の委員でもある市長からわかりやすく説明していただき、国の教育のあり方が大きなパラダイムシフトにあることがわかった。また芦屋市の教育委員会が長年にわたり持ち続けていた子どもを信じて支えるスタンスと、就任したばかりの市長、そして国の動向がぴったりと合致して、対話と信頼関係を持って時代を切り開いていっているさまを垣間見ることができて感無量であった。教師の学びと子どもの学びは相似形であるという言葉、子どもの主体性を求めるのであれば教師も、教育委員会も、また地域も主体性をもつべきという考え方には大きく共感するところである。また、芦屋市の事例を特殊なものにとらえず、「こんなに社会が変わってる中で、どんな教育委員会にも漠然とした不安があるはず」という観点から、絶え間ない対話のなかで本市もまた全国のそれぞれの自治体も、少しずつ学び合い前に進んでいきたいという希望を感じた。

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年4月15日 参加者：イシワタマリ 場所：アクリエ姫路

『気候変動の現状とその影響・自治体に求められる行動』

講師：平田仁子氏 (Climate Integrate代表理事)

山火事、雪の現象、観光資源の消失、野菜の不作、漁獲量の現象、物価高騰、土砂災害、不眠、熱中症・・・バラバラに見える事象が全て気候変動と紐づいている。2024年G7サミットでは、化石燃料からの脱却、2035年までに電力部門をほぼ脱炭素化することで合意している。

世界5番目の温室効果ガス排出国・先進国として日本には大きな責任があり、排出の大きい部門は発電、運輸・鉄鋼業、セメント、化学部門に偏っているため、事業活動・サプライチェーンを通じて削減に繋げることが重要。しかし、電力需要が増加 (AI、DX、電化) するなか、石炭火力の削減や再エネ加速などの政策強化は図られていない。

太陽光発電や風力発電ポテンシャルは高く、導入によりコストを削減することができるうえ、地域活性化にもつながる (エネルギー自治、雇用創出、農林水産業振興、防災・・・)。

①エネルギー転換 (化石燃料から再生可能エネルギーへ) ②住宅・建築物 (断熱、高効率)、③運輸 (公共交通EV利用促進、物流効率化)、④食・生産消費 (持続可能な農林水産、地産地消・・・) といったあらゆる方向から、エネルギー集中型から分散型の社会へのシステムチェンジが必要であり、自治体として、地域の課題解決策との連動しながら取り組めることがある。

■ 所感

講師の「環境問題は政治の問題である」という言葉にハッとさせられ、気候変動への対策はバラバラに見えるあらゆる事象と根源でつながる壮大なトピックであることを再確認した。構造の変革にはそれぞれの行政の意志によるところが大きく、エネルギー環境戦略への関心の高い本市においてはもつとできることがあるように感じる。「これってもしかして自分の目の前の業務と関係があるんじゃないか」といった視点でそれぞれが前向きに取り組めるよう、きっかけやヒントが重要。人やタイミングをうまくとらえながら地域全体が進んでいく必要を感じた。研修では「自治体は追加の費用がかかっ

たとしても環境施策を推進していくべきか」という議員間の討論企画も充実しており学びがより深まった。アジア諸国での温室効果ガス排出量が増えるなかで日本が脱炭素に積極的に取り組むことが世界にとって意味のあることだという意見や、気候変動への対策が進まないのは行政の縦割り文化の弊害でもあり、それを調整し脱炭素という方向へ進めていくのが議員の役割ではないかという意見が印象的だった。

(様式3)

経費精算書

会 派 名 対話の時代

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書№
4月14日	研修費 (交通費)	2,000	②
4月15日	研修費 (交通費)	6,560	③
支出合計額		8,560	

支出科目： 研修 費
合計金額： 2,000 円

領 収 証

対話の時代

様 2025年 4月 14日

¥ 2,000. —

但 高速バス料金として

10%対象額

円

消費税額

円

上記正に領収いたしました。

京都交通株式会社

〒620-0931

京都府福知山市篠尾小字長ヶ坪115

TEL(0773)22-6367 FAX(0773)22-6

収 入
印 紙JR 福知山駅 ~
JR 神戸三宮駅

納品書等貼付

支出科目： 研究費
合計金額： 6,560 円

領収書

Receipt

領収年月日 2025-4-15

金額 ￥960 (消費税等込み) 税10%

対話の時代様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(60293 1枚)
西日本旅客鉄道株式会社
三ノ宮駅N3発行 00294-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

JR三ノ宮駅～JR姫路駅

領収書

Receipt

領収年月日 2025-4-15

金額 ￥5,600 (消費税等込み) 税10%

対話の時代様

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類
(30290 2枚)
西日本旅客鉄道株式会社
三ノ宮駅N3発行 40291-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

区間	乗車券	特急指定席料金
姫路→福知山	1,980円	3,620円

(様式1)

令和7年 6月 18日提出

福知山市議会

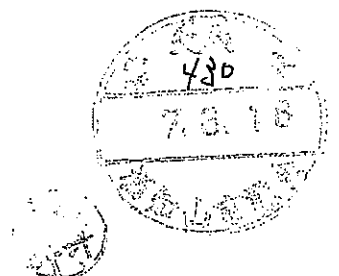
議長 吉見茂久 様

会 派 名 対話の時代

代表者名 イシワタ マリ

政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和 7年 5月 19日(月)・20日(火)
- 2 研修先
全国市町村国際文化研修所(JIAM/滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)
- 3 参加者氏名 田中法男、イシワタマリ
- 4 経 費 合計 30,940円
- 5 研修項目
『自治体決算の基本と実践 ～行政評価を活用した決算審査～』
- 6 添付資料 資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年5月19-20日 参加者：田中法男、イシワタマリ

場所：全国市町村国際文化研修所 (JIAM)

『自治体決算の意義と審査のポイント』(講義・演習)

講師：金崎 健太郎 氏 (武庫川女子大学 経営学部 教授)

- ・自治体決算の意義や流れ、その役割や重要性について
- ・決算カードや類似団体比較カードの読み方
- ・決算審査のポイント

『行政評価等を活用した決算審査』(講義・演習)

講師：小西 敦 氏 (京都大学公共政策大学院名誉フェロー)

- ・行政評価の基本と目的、評価手法等
- ・決算審査の進め方
- ・議会による行政評価への関わり方

■ 所感

「行政評価」を行うかどうか、あるいはどのように行うかは国で定められておらず各自治体、もっといえば議会における「決算審査」に委ねられていることが分かった。講義の中で事例として挙げられた藤枝市では、本市と同様9月に決算審査をふまえた政策提言を行なっているが、6月時点で各常任委員会で主要事業等の課題や問題点を全課から聴取、7月中旬時点でとくに事業評価を行なう対象事業を抽出するというプロセスを経て、本市のものと比較してより具体的な事業評価書を付したうえで、新年度予算編成へ活かすための政策提言を行なっている。執行部から見てより本気度の高い政策提言を行なうためには、議会がいかにひとつのチームとして合意形成できるかがポイントであることも分かった。

また、市民へのわかりやすい行政評価の示し方については、生駒市の決算特集号が参考になった。本市においても「広報ふくちやま」で決算特集号が組まれているが、議会だよりはこれを補完してより理解を深める存在となるよう執行部広報と連携する必要があると感じている。

(様式3)

経費精算書

会 派 名 対話の時代

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書№
5月9日	研修費 (受講料)	8,050	④
5月9日	研修費 (受講料)	8,050	⑤
5月14日	研修費 (交通費)	14,840	⑥
支出合計額		30,940	

研修費

8,050円

④

領 収 書

福知山市議会 対話の時代 様
田中 法男

金額 8,050 円

但し、令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体決算
の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年5月9日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代

領収書No. 116

研修費

8,050円

⑤

領 収 書

福知山市議会 対話の時代
イシワタ マリ 様

金額 8,050 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]「自治体決算
の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年5月9日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代

領収書No. 115

支出科目: 研究費
合計金額: 14,840 円

領 収 書 Receipt 領収年月日 2025-5.14 金額 ¥14,840 (消費税等込み) 税10% 対話の時代 様 [クレジット扱い] 購入商品 JR乗車券類 (西日本旅客鉄道株式会社 1枚) 福知山駅N1発行 00483-01 印紙税申告納 付につき大淀 税務署承認済		
JR 福知山駅 → 京都駅 → 唐崎駅 往復 7,420円 × 2名 (片道: 乗車券 2,830円 特急指定席料金 880円 乗車券 2,830円)		
納品書等貼付		

(様式1)

令和7年 6月 18日提出

福知山市議会

議長 吉見茂久 様

会 派 名 対話の時代
代表者名 イシワタ マリ

政務活動費研究研修視察報告書

1 視察・研修年月日 令和 7年 5月 30日 (金)

2 研修先

5月30日 9:00- 熊本乳児院 (熊本県熊本市中央区本荘2丁目3-8)

5月30日 13:00- 慈恵病院 (熊本県熊本市西区島崎6丁目1-27)

3 参加者氏名 イシワタマリ

4 経 費 合計 51,813円

5 研修項目

9:00-熊本乳児院

『にんしんSOS熊本』の取り組みについて

講師：傘正治氏 (熊本乳児院副院長)、 山本祥子氏 (にんしんSOS熊本 アグ
リ

コーディネーター)

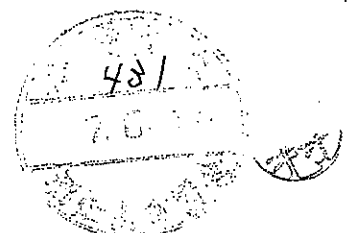
13:00-慈恵病院

『こうのとりのゆりかご (赤ちゃんポスト) ・内密出産』の取り組みについて

講師：

6 添付資料 資料 (別添のとおり)

7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年5月30日 参加者：イシワタマリ

■『にんしんSOS熊本』の取り組みについて /場所：熊本乳児院

24時間365日、電話およびメールで妊娠・出産・子育ての不安や悩みに寄り添う。熊本市直営の内密相談センター(8:30-17:15)との密に連携しながらの相談対応をしている。一時的な住まいの提供、役所や病院への付き添い支援、就労支援、心理士や弁護士による相談支援も行う。また同乳児院では、児童家庭支援センター、フォスティング機関(里親制度の普及啓発やサポートなど)、産前産後母子支援事業、病児病後児保育といった他の事業も含めて一体的に母子支援を行なっている。

■『こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)・内密出産』の取り組みについて /場所：慈恵病院

1897年に来日してハンセン病患者の救済にあたったカトリック宣教者らを原型とする産婦人科医院。2007年より「こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)」として親が育てられない赤ちゃんを匿名で預かる窓口の運用をスタート。24時間医療スタッフが対応して母子の安全と健康を確保している。妊婦が病院にのみ身元を明かし、匿名性を保ったまま医療を受けられる「内密出産」も行なう。将来子どもが自分の出自を知る権利を保障するための情報管理を行うとともに、特別養子縁組のあっせんにも取り組む。

■所感

匿名で赤ちゃんを預けられる「こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)」や、母親が身元を明かさずに出産できる「内密出産」に取り組む慈恵病院は、世間からの批判や好奇の目に晒されつつも、困難な状況にある女性や子どもたちに徹底して寄り添おうとする覚悟と責任感を持って長年取り組みを続けてきた。その活動はカトリックの揺るぎない信仰心や寄付による財源確保がなければ到底続けられなかったであろうことを改めて理解したが、そんな慈恵病院の存在があったからこそ、地域の乳児院や行政がそれを支える動きを取り始める

ことができた経緯があり、今では日本全国の困難を抱える女性たちにとって最後の砦となっている。

女性が予期せぬ妊娠に直面することは古今東西、世界共通のことでありながら、フランスではすべての産科病院で内密出産ができたり、ドイツでは全国93箇所に赤ちゃんポスト（Baby klappe）を設けていたり、韓国では未婚母子の生活や資格取得を支援する施設が22箇所あるといった取り組みがある。一方日本では、悩みを抱えて孤立した女性による自宅等での危険な出産や赤ちゃんの殺害遺棄、心中や虐待による子どもの死亡といった事件が後を立たないのが実情である。少子化対策というのであればこうした事象から逃げるわけにいかない。

2025年3月に賛育会病院（東京都墨田区）が全国2例目の赤ちゃんポストをスタートしたほか、大阪府泉佐野市が全国で初めて自治体主導で令和8年度設置を目指すと発表している。慈恵病院や熊本乳児院の方々の真摯な想いに触れてわかったのは、財源確保や制度設計以上に重要なのが「当事者に寄り添う姿勢」だということ。本市は「ベビーファースト宣言」を発表しその具現化が期待されるところであるが、理想と現実のはざまの中で、自分に今できることを模索し続けるのが「ベビーファースト」の始まりだと考える。

(様式3)

経費精算書

会 派 名 対話の時代

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書№
5月14日	研修費 (交通費)	43,860	⑦
5月29日	研修費 (宿泊費)	7,953	⑧
支出合計額		51,813	

支出科目: 研究費
合計金額: 51,813 円

領収書 Receipt 領収年月日: 2025-5-14 金額: ¥43,860 (消費税等込み) 税10% (クレジット扱い) 購入商品: JR乗車券類 (西日本旅客鉄道株式会社 熊本駅) 福知山駅N1発行 10484-01		対話の時代様 印紙税申告納付につき大淀税務署承認済	
JR 福知山駅 ~ JR 新大阪駅 ~ 新大阪駅 ~ JR 熊本駅		乗車券	時急指定席料金
福知山→新大阪	1,980円	2,390円	
新大阪→熊本	10,670円	8,440円	
熊本→新大阪	10,670円	8,440円	
新大阪→福知山	1,980円	2,390円	
※往復割引	-3,100円		

領収書
RECEIPT

福知山市議会对話の時代様

¥7,953-

上記の金額正に領収いたしました。



10%対象
(内消費税)

¥7,953
¥723)

印
紙

399435-DP 1559
C
002

発行日 2025/05/29

ネストホテル熊本

〒860-0804 熊本県熊本市中央区辛島町4-39
TEL: 096-322-3911 FAX: 096-356-5229

(遠方のため前泊)

(様式1)

令和7年 9月 30日提出

福知山市議会

議長 吉見茂久 様

会 派 名 対話の時代

代表者名 イシワタ マリ

政務活動費研究研修視察報告書

1 視察・研修年月日 令和 7年 8月 7日(木)・8日(金)

2 研修先

全国市町村国際文化研修所(JIAM/滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号)

3 参加者氏名 イシワタマリ

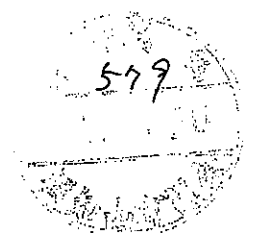
4 経 費 合計 16,070円

5 研修項目

『自治体予算を考える』

6 添付資料 資料(別添のとおり)

7 経費精算書 (別添のとおり)



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年8月7-8日 参加者：イシワタマリ
場所：全国市町村国際文化研修所 (JIAM)
講師：金崎 健太郎 氏 (武庫川女子大学 経営学部 教授)

8月7日

『自治体予算の原則』 (講義)

予算の原則や編成の流れなど予算制度、予算書の読み方やその機能について

『歳入・歳出予算の基礎とそのチェックポイント』 (講義)

歳入・歳出予算の基本的な構造や考え方、予算計上にあたっての留意点、
チェック時のポイントなど

『グループ討議』 (演習)

使用料金改定の議論における受益者負担の考え方と、補助金の適正化

8月8日

『財政の現状把握~地方公会計の活用~』 (講義)

自治体財政の診断や分析の手法、地方公会計活用について

『グループ発表』 (演習)

■ 所感

自治体予算は利益の追求を目的とする民間会計と根本的に異なる。予算通りに事業を執行することに力点が置かれるゆえ、予算の精度が市民の利益を守るものであることを実感した。財政状態の「良し悪し」を決める明確な基準は存在しないことも理解した。決算数値によって設定される経常収支比率や実質公債費比率といった指標を踏まえ、将来の負担や世代間の公平性を考えながら判断していく必要がある。無知ゆえに夕張市の財政破綻の事例をやみくもに恐れていた面があったが、その反省を糧に、当時起こり得た制度の抜け穴や過剰投資は現在ではおおむね未然に防がれていることもわかった。持続可能単年度の数字だけでなく将来を見据えた視点を持ち、市民にわかりやすく説明できるよう努めたい。

(様式3)

経費精算書

会 派 名 対話の時代

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書№
8月7日	研修費 (交通費)	8,020	⑨
8月1日	研修費 (受講料)	8,050	⑩
支出合計額		16,070	

支出科目： 石井物 費
合計金額： 8,020 円

領 収 書

Receipt
領収年月日
金額

対話の時代

様

2025.-8.-7

¥8,020 (消費税等込み)

税10%

【クレジット扱い】

購入商品 JR乗車券類

(00126 4枚)

西日本旅客鉄道株式会社

福知山駅N1発行

10127-01

印紙税申告納
付につき大淀
税務署承認済

JR 福知山駅 → 京都駅 → 唐崎駅

(行き) 8/7

特急(指定席) 1930円

乗車券

1980円

(帰り) 8/8

特急(指定席)

2130円

乗車券 1980円

★最繁忙期

納品書等貼付

研修費
8,050円

10

領 収 書

福知山市議会 対話の時代
イシワタ マリ 様

金額 8,050 円

但し、 令和7年度市町村議会議員研修[2日間コース]
「自治体予算を考える」

の 研修に要する経費

として上記の金額を領収いたしました。

令和7年8月1日

〒520-0106
滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

公益財団法人全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所
分任出納役 久保 佳代子

領収書No. 289

(様式1)

令和 7 年 9 月 1 日提出

福知山市議会

議長 吉見 茂久 様

会 派 名 対話の時代
代表者名 イシワタマリ

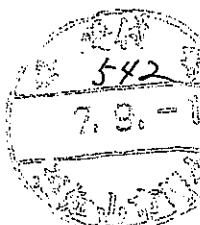
政務活動費研究研修視察報告書

- 1 視察・研修年月日 令和7年8月19日(火)
- 2 視察研修先 オンライン研修(福知山市庁舎5階第2委員会室)
- 3 参加者氏名 イシワタマリ 以上 1名
- 4 経 費 合計 25,000円(25,000円/1人あたり)
- 5 研修項目 講師 廣瀬 和彦
(株)廣瀬行政研究所代表取締役・元全国市議会議長会
法制参事

1. 適正な議員定数の算定手法を考える
- ① 議員定数と人口減少
 - ② 議員定数の推移と議員報酬との関係性
 - ③ 投票率低下となりて不足
 - ④ アンケートから見る議員定数への住民の意識
 - ⑤ 議会の権能と議員定数
 - ⑥ 6つの議員定数算定手法
- (2) 適正な議員報酬の算定手法を考える
- ① 議員報酬と給与の違い
 - ② 議員報酬の対象となる活動
 - ③ 議員報酬の現状と議員の位置づけ
 - ④ 議員報酬における減額措置
 - ⑤ 費用弁償・政務活動費との関連
 - ⑥ 7つの議員報酬算定手法目

- 6 添付資料 視察研修行程表・写真・資料(別添のとおり)
- 7 経費精算書 (別添のとおり)

各種様式 3-⑨-1



(様式2)

政務活動費研究研修視察報告書 (会派名 対話の時代)

令和7年8月19日(火) オンライン研修(福知山市庁舎5階第2委員会室)

参加者氏名 イシワタマリ

研修項目 議員定数・議員報酬の適切な算定手法

講師 廣瀬 和彦

(株)廣瀬行政研究所代表取締役・元全国市議会議長会法制

参事

1 適正な議員定数の算定手法を考える

【報告・所感】

考慮すべきは議員定数の算定根拠として挙げていただいた6点・・・①常任委員会数の適正人数を考える視点(組織内マネジメントが適正に行える人数は4～7名。3常任委員会×7名+議長1名なら22名)、②人口比例方式(住民の意見・要望を把握できる範囲、どれだけの住民の代表となることが適切か)、③小(中)学校区方式or行政区方式(地区から1人の代表を選出)、④議会費固定化方式、⑤類似都市比較方式、⑥面積人口方式と、⑦議会の権能(議事機関としての討議体制、立法機関としての政策立案の容易さ、監視機関としての充実)、加えて⑧住民感情(アンケートを取れば議員が何をしているかわからないし財政状況改善のためには削減すべきではとの声が大半となる。定数と報酬に理論的な関連性はなく別個独立に勘案する必要があるものの、実務上、住民感情を考慮すると同時に改正する形が多い。)と⑨立候補者数状況(無投票は避けたい)。それらのバランスが重要。
市の一般会計当初予算額に占める議会費の割合は平均して0.5%であり、「財政状況改善のために定員削減」するよりは、財政状況も含めて的確に機能する議会となることのほうが重要で、そのためには安易に削減すれば良いものでもないことを理解した。

2 適正な議員報酬の算定手法を考える

【報告・所感】

選挙で選ばれた特別職であり任期は4年しか保証されていないこと、年金・退職金がなく対外的に職業として認識されていない、特殊な議員という立場の報酬の議論は難しい。

イギリス、ドイツ、フランスなどでは基礎自治体議員は兼業を前提としており、他の職務により収入を確保している(無報酬(各種手当のみ)もしくは少額)。日本においては市区議会議員の46.8%が専業(町村議会では24.3%)。また60歳以上が52.9%を占めており年金受給者の割合も多い。ブラジル、イタリアの研究者が、地方自治体の政治家の報酬額が高いほど優秀な人材が政治家

を志すことを選択し、また政治家として高いパフォーマンスを示すと分析している例があるが、日本国内ではこうした研究があまり進んでいない実情がある。

H25-R5にかけての市議会における変化として「定数減で報酬そのまま」31.0%、「定数減で報酬増」28.6%、「定数そのままで報酬そのまま」22.0%、「定数そのままで報酬増」13.5%の状況（定数減は全体の62.2%、報酬変化なしは全体の53.1%、報酬増は全体の42.1%）。50歳以下のみ報酬を増額する試みをした町村議会もあるがおおむねうまく機能していない。

政務活動費は議員法手に比べて議会・議員活動の充実強化につながる可能性が高いため住民からの批判を報酬ほど受けない可能性が高い。

議員報酬算定の基準方式としては

①執行部職員（首長、副首長、教育長や上から数えて議員と同数の職員）の給与を基準とする考え方、②首長の給与を基準として職務執行日数（時間数）の対比から算定する考え方（全議員の実際の活動日数（時間数）を積み上げて計算する、あるいは対象となる職務を画一化してそれぞれにかかる平均時間や回数から計算していくことには難しさがある）、③国会議員の歳費と比較する考え方（国会の会議、日数、活動日数の対比により算定）、④日当算出方式、⑤行政貢献度算定方式、⑥類似団体比較方式、⑦議会費固定化方式などが考えられる。

3 議員報酬検討にあたっての所見

- ・報酬を議会で決めるとする本市議会基本条例の内容について話があったが、条例の中身を変えることよりも議会での議論の際に学識経験者からの明確な裏付けをふまえることに賛成。

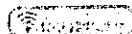
- ・市民意見は重要だが、議会活動への理解度アンケートをメインとし、それをふまえて議会のあり方、周知の仕方を改善していくことのほうが重要。

- ・本市議会においては、これまでの報酬減と定数減、職務日数増の経緯を整理して説明した上で、議会機能強化のために報酬をどう考えるべきかを市民に説明すべき。

- ・市の一般会計当初予算額に占める議会費の割合は平均して0.5%であり、「議員の報酬削減」よりも市の歳出を的確に減らす提案をできる議会となることのほうがよほど市民生活をよくするという視点は、私自身にも欠けており市民にもなかなかわかりにくいはずだが、市民にも理解していただくべき重要な視点だと考える。

- ・報酬の額の改善だけに焦点を当てず政務活動費を上げる議論を併せたい。
(政務活動費のアップも意欲を持った人の立候補のモチベーションにはつながるのでは)。
- ・物価高騰との因果関係を示すことは、他の職種の実情と噛み合わないので避けたい。

4 写真・資料等



議員定数・議員報酬 の適切な算定手法

8月19日(火) in 京都

◆10:00~15:00

適正な議員定数の
算定手法を考える

1. 人口と人口減少
2. 議員定数の算定と
人口減少との関係
3. 投票率低下となり得る
4. アンケートから見る
市民への信頼の低下
5. 金銭的・政治的負担
6. 6つの議員定数算定手法

◆14:00~17:00

適正な議員報酬の
算定手法を考える

1. 議員報酬と選挙の関わり
2. 議員報酬の算定となる要素
3. 議員報酬の算定と選挙の
関係
4. 議員報酬に及ぼす影響
5. 議員報酬・選挙活動費
との関係
6. 7つの議員報酬算定手法



氏名: 加藤 和郎

〒600-8588 京都府京都市中京区
西ノ京1-1-1 京都府行政研究所

京都府行政研究所

(様式3)

経費精算書

会派名 対話の時代

(単位：円)

月 日	支出項目	支出額	領収書№
6月27日	研修費	25,000円	
支出合計額		25,000円	

支出科目： 研修費 費
合計金額： 25,000 円

領収証

No. _____

対話の時代 イシワタ マリ 様

令和7年6月27日

金額

¥25,000

但 8月19日セミナー(オンライン)午前・午後受講料として
上記正に領収いたしました

内

消費税等

現金

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 廣瀬行政研

係

納品書等貼付